

## 三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン

追加型投信／海外／株式

愛称：USディスカバリー

第8期末（2018年11月26日）	
基準価額	10,178円
純資産総額	1,634百万円
騰落率 (上昇率・下落率)	+0.1%
分配金合計	150円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

第8期（決算日：2018年11月26日）

作成対象期間

(2018年5月26日～2018年11月26日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、米国株厳選投資戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の株式等を主要投資対象とし、長期的に企業価値の拡大が期待できると判断される企業の株式に厳選して投資を行います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、下記の手順で閲覧できます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社まで、お問い合わせください。

＜運用報告書（全体版）の閲覧およびダウンロード方法＞

- ①右記ホームページにアクセス
- ②「基準価額一覧」もしくは「ファンド検索」から当ファンドを検索し、選択
- ③ファンドの詳細ページで運用報告書（全体版）を選択



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
(受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

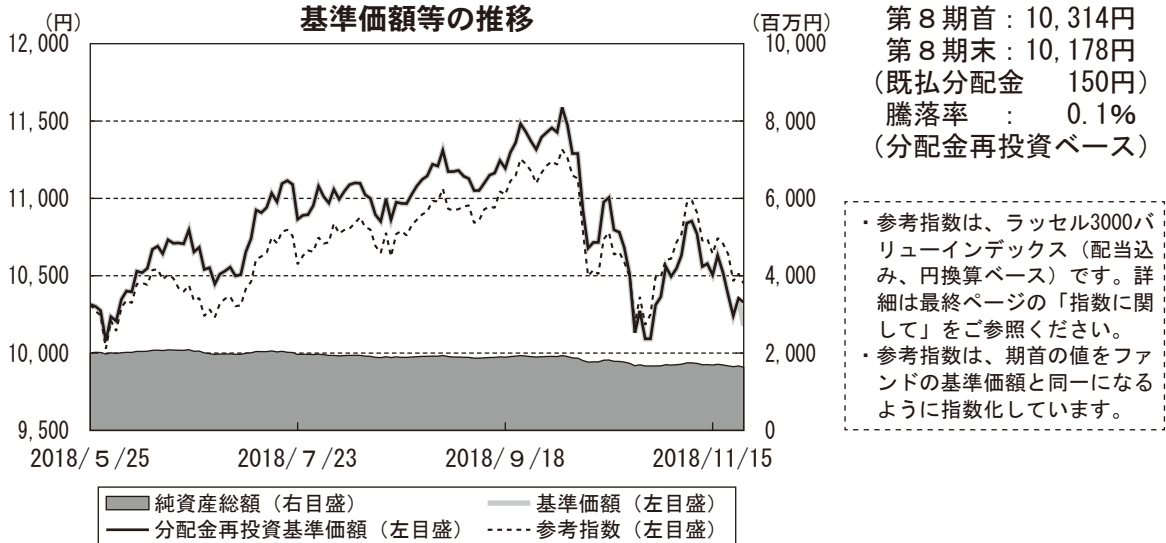
## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第8期：2018/5/26～2018/11/26)

## 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

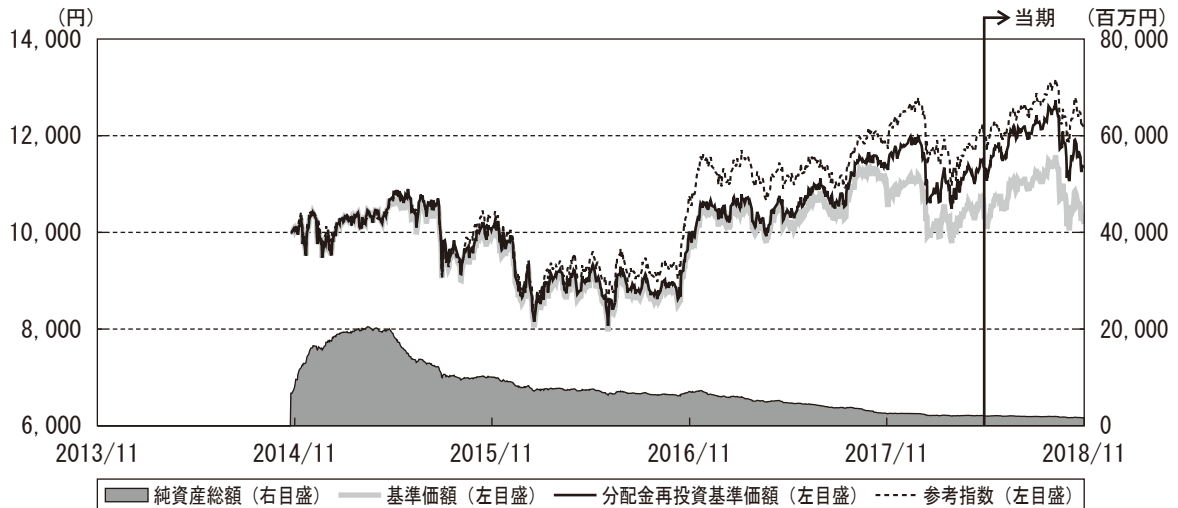
## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	為替市況で米ドルが対円で上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。
下落要因	保有銘柄の株価が下落したことが、基準価額にマイナスに影響しました。



## 最近5年間の基準価額等の推移について

(2013年11月26日～2018年11月26日)



- ・分配金再投資基準価額、参考指数は、設定時の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
- ・海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	—	2014/11/25	2015/11/25 決算日	2016/11/25 決算日	2017/11/27 決算日	2018/11/26 決算日
基準価額 (円)	—	10,091	9,904	9,877	10,622	10,178
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	—	150	0	600	400
分配金再投資基準価額騰落率	—	—	-0.5%	-0.3%	13.7%	-0.4%
参考指数騰落率	—	—	2.3%	4.3%	9.9%	3.0%
純資産総額 (百万円)	—	7,650	10,040	7,090	2,476	1,634

- ・ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金 (税込み) を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・騰落率および期間分配金合計については、年間の値を表示しており、期間が1年に達していない場合には表示していません。

参考指数は、ラッセル3000バリュートンデックス (配当込み、円換算ベース) です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

## 投資環境について

(第8期：2018/5/26～2018/11/26)

## ◎米国株式市況

- ・期首から2018年9月までは、米国の利上げ加速懸念の後退に加え、米国の堅調な経済指標や企業決算などが好感されて上昇しました。10月以降は、米国の長期金利の上昇に加え、米中貿易摩擦に対する懸念などを背景に下落しました。

## ◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて3.2%の円安・米ドル高となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

## ＜三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン＞

- ・米国株厳選投資戦略マザーファンドへの投資を通じて、長期的に企業価値の拡大が期待できると判断される米国の株式等（不動産投資信託証券（REIT）を含む）を高位に組み入れる運用を行いました。

## ＜米国株厳選投資戦略マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ1.2%の上昇となりました。

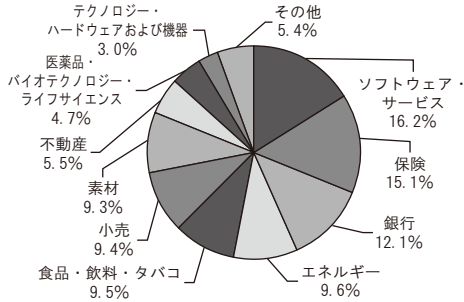
- ・長期的に企業価値の拡大が期待できると判断される米国の株式等（REITを含む）への投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、入れ替えなどを行い25～28銘柄とし、期末は28銘柄としました。優秀な経営陣の下で、企業独自の要因に基づく業績伸長が期待できる企業などへの投資を行いました。
- ・結果として、組入銘柄の株価下落がマイナスに影響したものの、米ドルが対円で上昇したことなどから基準価額は上昇しました。
- ・パフォーマンスに影響した銘柄は以下の通りです。

（下落要因）

## ◎銘柄

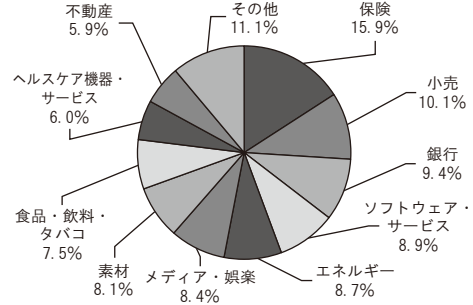
- ・EQT CORP（エネルギー）：生産コスト削減により収益性の向上が期待されることから、投資を行いました。在庫増加等が嫌気され原油価格が下落したことなどにより、株価は下落しました。
- ・FACEBOOK INC-CLASS A（メディア）：モバイル向け広告ビジネスで圧倒的なシェアを持ち着実なキャッシュフローの増加を見込み、2018年9月に投資を開始しました。個人情報流出の報道やテクノロジー株に利益確定売りの動きが広がったことなどを受け、投資開始来の株価は下落しました。

(ご参考)  
組入上位10業種  
期首 (2018年5月25日)



(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。  
(注) REITは不動産に含めて表示しています。

期末 (2018年11月26日)

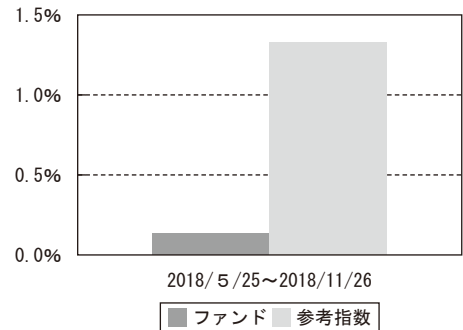


当該投資信託のベンチマークとの差異について

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、ラッセル3000バリュートンデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第8期
	2018年5月26日～2018年11月26日
当期分配金	150
（対基準価額比率）	1.452%
当期の収益	7
当期の収益以外	142
翌期繰越分配対象額	264

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### <三菱UFJ 米国株厳選投資戦略オープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・マザーファンドへの投資を通じて、長期的に企業価値の拡大が期待できると判断される米国の株式等を高位に組み入れ、値上がり益の獲得をめざす運用を行います。

### <米国株厳選投資戦略マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・2018年10月以降、米国株式市況は下落しましたが、依然として米国経済および個別企業のファンダメンタルズは堅調であると考えています。
- ・売り買いの需給要因で短期的に株価が大きく変動することがあっても、長期的に見ればファンダメンタルズに基づく企業価値に収斂すると考えられます。

#### ◎今後の運用方針

- ・引き続き強固なバランスシートを保ち、優秀な経営陣の下で、事業構造の改革等を通じて企業価値を拡大できる企業に対し、選別的に投資を行う方針です。
- ・株価が企業価値よりも割安に評価されている企業を選別して投資を行っていく方針です。

## お知らせ

**i** 受益者のみなさまに知っていただきたいファンドに関するお知らせを掲載しています。

## ◎約款変更

- ・該当事項はありません。

## ◎その他

- ・2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

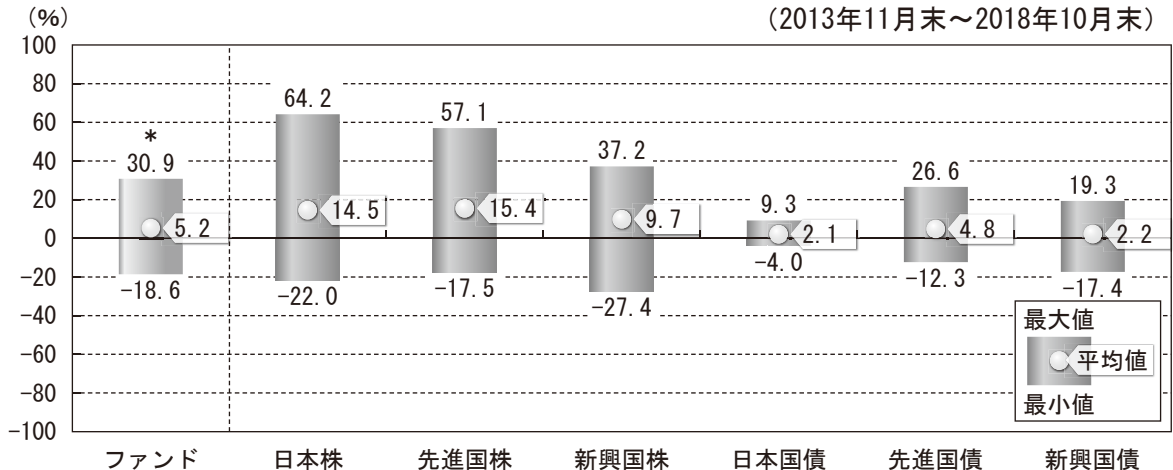
## 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2019年11月25日まで（2014年11月20日設定）	
運用方針	米国株厳選投資戦略マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式等（預託証書（DR）を含みます。以下同じ。）に実質的な投資を行い、主として値上がり益の獲得をめざします。一部、米国以外の株式等に実質的な投資を行う場合があります。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	米国株厳選投資戦略マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	米国株厳選投資戦略マザーファンド	米国の株式等（預託証書（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	米国の株式等を実質的な主要投資対象として、主として値上がり益の獲得をめざします。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	



## ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

**i** 当ファンドの基準価額の変動率を他資産と比較することでファンドの値動き特性を捉えるのにお役立てください。



○上記は、2013年11月から2018年10月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

\* ファンドについては2015年11月～2018年10月の同様の騰落率を表示したものです。

### ○各資産クラスの指数

日本株 : TOPIX (配当込み)

先進国株 : MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)

新興国株 : MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)

日本国債 : NOMURA-BPI (国債)

先進国債 : FTSE世界国債インデックス (除く日本)

新興国債 : JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- ・全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- ・ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。
- ・騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## 当該投資信託のデータ

### 当該投資信託の組入資産の内容

(2018年11月26日現在)

#### 組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第8期末 2018年11月26日
米国株厳選投資戦略マザーファンド	98.8%

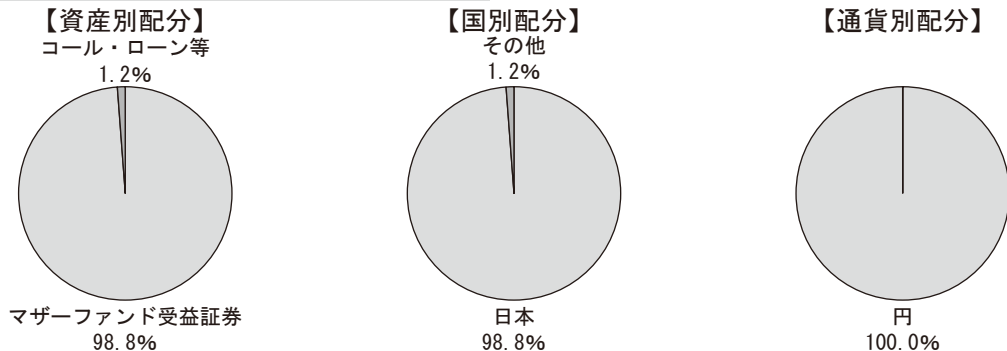
・比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

#### 純資産等

項目	第8期末 2018年11月26日
純資産総額	1,634,032,268円
受益権口数	1,605,454,577口
1万口当たり基準価額	10,178円

・当期中において  
追加設定元本は 26,161,423円  
同解約元本は 361,789,005円です。

#### 種別構成等



・比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。  
・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。  
・【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

## 組入上位ファンドの概要

### 米国株厳選投資戦略マザーファンド

(2018年11月26日現在)

#### 基準価額の推移



#### 組入上位10銘柄

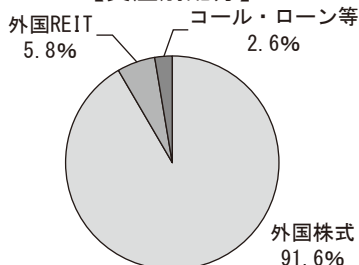
(組入銘柄数：28銘柄)

	銘柄	種類	国	業種/種別	比率
1	EQUITY COMMONWEALTH	REIT	アメリカ	不動産	5.8%
2	MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	株式	アメリカ	食品・飲料・タバコ	5.5%
3	LKQ CORP	株式	アメリカ	小売	5.5%
4	RENAISSANCE HOLDINGS LTD	株式	パミューダ	保険	5.0%
5	VERINT SYSTEMS INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.6%
6	CVS HEALTH CORP	株式	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス	4.4%
7	LIBERTY EXPEDIA HOLD-A	株式	アメリカ	小売	4.3%
8	FACEBOOK INC-CLASS A	株式	アメリカ	メディア・娯楽	4.3%
9	ALLERGAN PLC	株式	アイルランド	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.1%
10	EURONET WORLDWIDE INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.1%

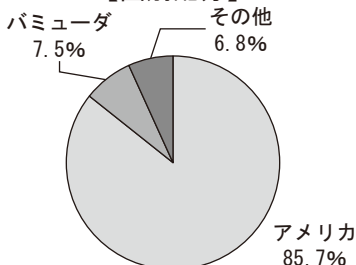
- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・REITを含めて表示しています。
- ・なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

#### 種別構成等

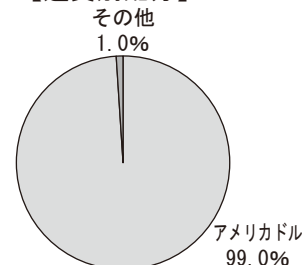
##### 【資産別配分】



##### 【国別配分】



##### 【通貨別配分】



- ・比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。
- ・国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

#### 1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料	3円	0.024%
(株式)	(3)	(0.024)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	0	0.001
(株式)	(0)	(0.001)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	3	0.023
(保管費用)	(3)	(0.023)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	6	0.048

期中の平均基準価額は、12,872円です。

(2018年5月26日～2018年11月26日)

- (注) 1万口当たりの費用明細は、組入れファンドの直近の決算期のもです。費用項目の概要については、2ページの注記をご参照ください。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

291003

## 指数に関して

### ○ファンドの参考指数である『ラッセル3000バリュートンデックス（配当込み、円換算ベース）』について

ラッセル3000バリュートンデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル3000バリュートンデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル3000バリュートンデックス（配当込み）は、米国企業株時価総額上位3,000銘柄のうち、相対的に低PBR（株価純資産倍率）で割安性が高く、一方で利益の予想成長性が比較的低い銘柄で構成された指数です。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権等の知的財産権、指数値の算出・利用その他一切の権利は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは資産運用管理の対象とはなりません。また、インデックス自体は直接的に投資の対象となるものではありません。

### ○「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

#### TOPIX（配当込み）

TOPIX（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数（TOPIX）に、現金配当による権利落ちの修正を加えた株価指数です。TOPIX（配当込み）に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の方法の変更、TOPIX（配当込み）の算出もしくは公表の停止またはTOPIX（配当込み）の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

#### MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

#### NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPIとは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（国債）はそのサブインデックスです。わが国の国債で構成されており、ポートフォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の各指標が日々公表されます。NOMURA-BPI（国債）は野村證券株式会社の知的財産であり、運用成果等に関し、野村證券株式会社は一切関係ありません。

#### FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。